

まちづくり
戦略

5 つながりが生み出すにぎわいづくり 商い・ものづくり・学問の

中京区は、市内で最も多くの事業所がある経済活動の中心地であり、魅力的な個店で構成された商店街の活動が活発な地域です。地域に根差して活動する地域企業も多く、さらに、近年は、社会的な課題解決をめざすソーシャルビジネスを展開する企業やスタートアップ、起業する学生の活躍も増えています。

今後も多様な主体が活躍する中京区の強みを最大限に発揮し、ポストコロナ社会への対応も含め地域や社会のさまざまな課題の解決に取り組むなかで、スタートアップ・エコシステムの形成による全国に発信できるような、先導的な課題解決のモデルづくりにも挑戦していきます。



① 魅力ある個店の集積を生かしたまちづくり

魅力的な個店が集積する中京区では、事業者が互いに切磋琢磨し、「京もの」に代表される質の高い商品が提供されてきました。地域に根づく目利きの力によって、事業者を応援する文化を継承していくことで、「にぎわいと華やぎのある都心商業」の振興を図ります。

<主要な取組>

- 伝統産業体験など、次代を担う若者の目利き力を養う取組の推進
- 新たな魅力を創造する若手事業者や老舗の挑戦的な取組の発信

② 協働による商店街の活性化

商店街は、区民の日常の暮らしを支えるとともに、地域住民、学生、事業者等の多様なひとびとが集まるコミュニティの場として、地域の祭りや行事の継承・発展にも大きく貢献してきました。コロナ禍で、商店街の果たす役割にますます期待が高まるなか、商店街を核とした協働の取組を支援することで、にぎわいのあるまちづくりを推進していきます。

<主要な取組>

- 商店街が学生や地域住民を巻き込んで実施するまちづくり活動への支援
- 区民の暮らしを支える商店街の利用の呼びかけやにぎわいづくりへの支援

③ 大学との連携

「大学のまち京都・学生のまち京都」では、国内外から集まる学生がキャンパスを飛び出すことで学びを深めるとともに、まちの活性化に貢献してきました。大学の有するひと、知識、情報等の資源をまちづくりに生かすべく、地域団体や産業界との連携を促進していきます。

<主要な取組>

- 市民向け講座など、大学の実施する地域貢献イベントとの連携
- 大学の教育・研究活動や地域活動を望む学生と地域団体等とのマッチング

4 地域企業との連携

中京区内には地域の祭りや福祉等の地域活動を支える企業が多数存在し、まちづくりの担い手として活動しています。こうした地域企業の取組を見える化することで、地域内雇用につなげるとともに、環境や防災等の分野において地域で活躍するNPO等の市民活動との連携を図ることで、企業のまちづくり活動へのさらなる参画を促進します。

<主要な取組>

- 次代を担う若者が地域企業と交流する機会の創出
- 地域企業と住民、NPO、学生等とのオープンな対話により地域課題を解決するための新たな商品・サービスの開発に向けた場づくり
- 地域企業による公園等でのイベントの開催など、公共空間を活用したにぎわいづくりの推進

5 スタートアップ・エコシステムの形成と社会課題解決型ビジネスの集積

近年、中京区内では新たなビジネスモデルで急成長をめざすスタートアップ企業や社会課題解決を目的に新しい事業を展開する社会的企業が活躍しています。産学公連携に市民も加えた多様な主体が協働できる場づくりを進めることでネットワークを構築し、相互に連携・発展していく「スタートアップ・エコシステム」を形成することにより、地域課題や社会課題の解決につながる多くの新しいビジネスアイデアが生まれるまちをめざします。

<主要な取組>

- 社会的企業との連携によるアントレプレナーシップ^{*1}教育等の推進
- 地域課題や社会課題解決のための多様な主体が集い協働・協創する場の創出

※1 「アントレプレナーシップ」 チャレンジ精神、創造性、探究心等の「起業家精神」や、リーダーシップ、コミュニケーション力等の「起業家的資質・能力」



ココに注目!

社会のさまざまな課題の解決につながる新たな発想やアイデアを生み出すには、ひとりひとりが日常生活の些細な疑問や発見、気づきを大切にするとともに、それを皆と共有することが重要です。

たとえば、企業のヒット商品のなかには、お客さんの声から生まれたものがたくさんあります。まちの商店でも、お客さんの反応や気づきが、新たな商品やサービスを生み出すことに役立ち、高い品質を維持することに貢献してきました。

また、まちづくりの分野でも、「まちの復興が進んだ」、「商店街が活性化した」等の成功事例のなかには、「若者」や「よそのひと」のかかわりがポイントとして挙げられていることがあります。周りのひとと違った視点や発想から生まれた斬新なアイデアや意見が、解決困難と思われた課題を突破するきっかけになり、多くのひとの共感を呼び、大学や企業をも巻き込んだ大きな動きを生み出した事例もあります。

ポストコロナ社会への対応をはじめ、今後も地域や社会には解決すべき課題が山積しています。今までの常識ではありえない事態も起こってくるでしょう。こうした課題を解決するには当事者や専門家だけでは行き詰ってしまう場合もあります。そんなときには異なる分野の意見や閃きを取り入れた発想の転換が必要です。だからこそ、ひとりひとりの気づきは、大切な宝の種なのです。

戦略5
あなたの気づきが
社会を変える?!

